

## 世界の水事情を解説

東京都水道局  
有識者講演会  
吉村GWJ代表が講演

東京都水道局は7月22日、有識者講演会を都庁第二本庁舎で行い、グローバルウォーター・ジャパン(GWJ)の吉村和就代表が「グローバル企業の世界戦略『世界水ビジネス』」と題して講演した。会場には、局幹部をはじめ100名以上の職員が集まり大盛況となった。

吉村代表は、世界の水需要の実態や海水淡水化・排水の再利用による水資源の確保、海外水市場と世界企業の戦略、国際規格化の現状、国際規格化の現

状、世界水ビジネスへの進出、日本の水戦略などについて解説した。

地球温暖化が日本の水資源にも大きな影響を与えることや、2015年には世界の水資源に占める再生水の割合が20〜30%になり膜による水処理が主流になること、アジアの水市場はこれから拡大することが見込まれること、国際規格は欧州主導で決められている現状、海外から見ると日本は魅力的な市場であることなどを指摘。自身も関わった自民党の「水の安全保障研究会」の活動

についても説明した。

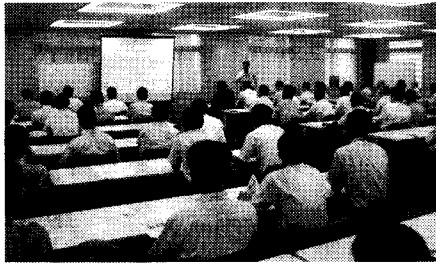
また、日本の水関連企業が今なすべきこととして、企業同士の連合・同盟の促進や国を挙げての水産業育成、勝てる包括委託契約・提案書の作成などが必要だとした。

質疑応答では、開場からの質問に対し「水はすべて金脈に通じている」「時代に対応するためには法律や施行令の改正も視野に入れる必要がある」などと応じた。



吉村代表

「水の安全保障研究会」の活動



100名以上の参加者が